

項目名	戸籍事務等の電算化		
大綱要旨	戸籍届出から戸籍簿の作成までの事務処理の迅速化及び各種証明書発行の迅速化を図るため、戸籍事務等の電算化を進める。		
改革内容	<p>各種戸籍届出から、戸籍簿の作成までの事務処理の迅速化が図られ、これらに関連する報告・統計・通知等の処理が自動化できる。また謄・抄本等発行時の検索・作成が容易となり証明書発行のスピードアップが図られ住民の待ち時間を短縮できる。</p> <p>○戸籍事務のコンピュータ化のねらい</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．行政サービスの向上 2．事務処理の迅速かつ正確性の確保 3．滅失防止による保守管理の徹底 		
改革効果	各種戸籍届出から戸籍簿の作成までの事務処理の迅速化が図られ、これらに関連する報告・統計・通知等の処理が自動化できる。また、謄抄本等発行時の検索・作成が容易となり、証明書発行についてスピードアップが図られ住民の待ち時間を短縮できる。		
実施計画	年度	着手・実施	詳細内容
	14年度		
	15年度		
	16年度	着手	事前調査
	17年度		基本システム設計、現在戸籍セットアップ（現在戸籍の稼働は18年度）